



日瑞国交樹立 150 周年記念事業の概要（三月）

2018年2月21日
北海道スウェーデン協会

本2018年は、明治元年に我が国とスウェーデンの間で国交が樹立してから150周年に当たることから、全国各地でそれを記念する事業が行われます。

当北海道スウェーデン協会でも、先般の冬の事業（さっぽろゆき祭りでのスウェーデン雪像制作への協力）に続き 三月、以下のような事業を展開します。

テーマは、**多様な連携**です。

1 二組の姉妹都市の連携、そして町とホテルの連携

① センチュリーロイヤルホテルでの北海道×スウェーデンフェア

枝幸町、当別町は、それぞれ姉妹都市であるスウェーデンのソレフテオ市、レクサンド市と文化・経済の交流を積極的に行っている国際交流の好例です。ホテル開業以来、一貫した地元資本のホテルとして、地元・北海道を応援している**センチュリーロイヤルホテル**では、その両町の食材を利用してスウェーデンをテーマにした特別料理を準備しました。3月1日（木）～31日（土）の間、同ホテル2階朝食ビュッフェレストラン「ユーヨーテラス サッポロ」（朝食）、19階日本料理「北乃路」（ランチ）と23階スカイレストラン「ロンドン」（ランチ及びディナー）の3レストランにて、提供される趣向を凝らした特別料理をお楽しみください。

② 枝幸町物産展

3月22日（木）～23日（金）10:00～18:30、センチュリーロイヤルホテル2フロビーに、枝幸町の特産品が大集合します。オホーツク海で育った帆立などの海産物をはじめ、加工品や珍味などを販売いたします。

2 三つの隣接する建物の連携

① スウェーデン・ロビー展

3月5日（月）～31日（土）の毎日10:00～18:30の間、センチュリーロイヤルホテル2フロビーにて、スウェーデンの風景を楽しんでいただける写真パネルやおすすめの観光情報、北海道でスウェーデンの文化や生活、感性を本格的に体感できるスポット、行事の情報などをご覧いただけます。また、スウェ

ーデンに親しみを感じてもらうため、**東海大学国際文化学部**（札幌市南区）の学生がつくった創意工夫溢れるスウェーデン紹介パネルを展示します。

23日からは、エステルヨートランドの高級手織りクラフトも展示します。

② 紀伊國屋スウェーデン・ブックフェア

3月5日(月)～25日(日)、同ホテルと隣接する**紀伊國屋書店札幌本店**にて、スウェーデン関係の書籍のフェアを開催します。アストリツド・リンドグレンの「ピッピ・シリーズ」など大人には懐かしい児童書、21世紀最高のミステリの呼び声も高い世界的超ベストセラー「ミレニウム」などの推理小説、さらには、北欧デザインの本、この国についての概説書など、ジャンルを超えてスウェーデン関係の本が並ぶことに注目ください。

③ アスティ45ビルでの展示

センチュリーロイヤルホテルとは道路を挟んで隣にある**アスティ 45**ビルでは、3月23日(金)～25日(日)に、地下1階にてスウェーデンを代表するアウトドア製品のメーカー・ホグロフスの製品、スウェーデン・レクサンド市と姉妹都市である当別町の30年におよぶ姉妹都市交流活動の様子を示したパネルなどを展示します。23日には一階屋外広場にてボルボの車両も展示します。

3 スウェーデン本国からも！

① エステルヨートランド県ビジネスセミナー

3月23日(金)15:15～17:00に、センチュリーロイヤルホテル三階にて、**スウェーデン中部エステルヨートランド県**と北海道との経済交流の可能性を探るビジネスセミナーを開催します。これに先立ち、15時00分から、同ホテルロビーにて一行の団長であるニルソン県知事を囲んで記念イベントを行います。

② エストヨーダテキスタイル作品展「フィーラ・オーシュティエーデル(四季)」

3月24日(土)～5月7日(月)、**一般財団法人スウェーデン交流センター**（石狩郡当別町スウェーデンヒルズ）にて、スウェーデン・エステルヨートランド県内のテキスタイルグループ「エストヨーダテキスタイル」による作品展を開催します。クッションやマット、コートなどの衣類、インテリア生地など、手仕事を愛する9の作家・工房による作品をご紹介します。スウェーデンの羊毛文化が育んだ高品質かつ環境負荷の少ない素材を用いた、あたたかみのある「本物」をぜひご覧ください。3月24日10:30～のオープニングイベントでは、来日する3名のアーティストが展示作品についてご紹介します。

【問合せ先】

北海道スウェーデン協会 事務局長 横山 隆
電話：090-7054-0168 mail：t091_yokoyama@kai-koei.co.jp